

経皮内視鏡的胃瘻造設術384名の施行経験

—在宅管理における有用性と、問題となる慢性期合併症の検討—

愛知県厚生連海南病院 内科 ○蟹江治郎 大谷由幸 藤野均
中江治道 前田豊 河野勤 國井伸

名古屋大学医学部 老年科 井口昭久

目的

内視鏡的胃瘻造設術施行症例での
在宅管理における有用性と、
問題となる慢性期合併症の検討

対象と方法

対象

経腸栄養投与または腸管内減圧を必要とする症例

症例数

384名(男153名:女281名) 平均年齢77.4才

内 施行可能症例 378名(男148名:女229名)

基礎疾患

脳梗塞後遺症	160名	ALS	7名	脊髄損傷	2名
痴呆	128名	脳挫傷後遺症	7名	進行性核上性麻痺	2名
脳出血後遺症	28名	無酸素脳症	5名	髄膜炎後遺症	1名
腹部悪性腫瘍	14名	脳炎後遺症	3名	脳性小児麻痺	1名
クモ膜下出血	11名	脳腫瘍	3名	慢性関節リュウマチ	1名
パーキンソン症候群	7名	脊髄小脳変性症	3名	癒着性イレウス	1名

合併症

急性期合併症

- ・瘻孔完成前に発生（術後約3週間以内）
- ・感染を伴うものと伴わないものがある

慢性期合併症

- ・瘻孔完成後に発生（術後約3週間以後）
- ・主に在宅管理で見られる

急性期合併症と慢性期合併症

急性期合併症

感染性

- ・創部感染症
- ・呼吸器感染症
- ・汎発性腹膜炎
- ・限局性腹膜炎
- ・敗血症
- ・壊死性筋膜炎

非感染性

- ・出血
- ・再挿入不能
- ・バルーンバースト
- ・皮下気腫
- ・胃潰瘍
- ・チューブ閉塞
- ・術後急性胃拡張

慢性期合併症

- ・嘔吐回数の増加
 - ・再挿入不能
 - ・胃潰瘍
 - ・栄養剤リーク
 - ・バンパー埋没症候群
 - ・チューブ閉塞
-

慢性期合併症の頻度 (n=378)

・チューブ再挿入不能	12名 (26.7%)
・嘔吐回数の増加	11名 (24.4%)
・栄養剤リーク	8名 (17.8%)
・胃潰瘍	7名 (15.6%)
・チューブ誤挿入	4名 (8.9%)
・バンパー埋没症候群	2名 (4.4%)
・バルーンによる幽門狭窄	1名 (2.2%)
合計	45名 (100%)

慢性期合併症により状態が急変した症例

急性汎発性腹膜炎 2名

チューブ誤挿入により、チューブ先端が腹腔内に留置され急性汎発性腹膜炎を来した症例。何れの症例も緊急手術となった。

出血性胃潰瘍 1名

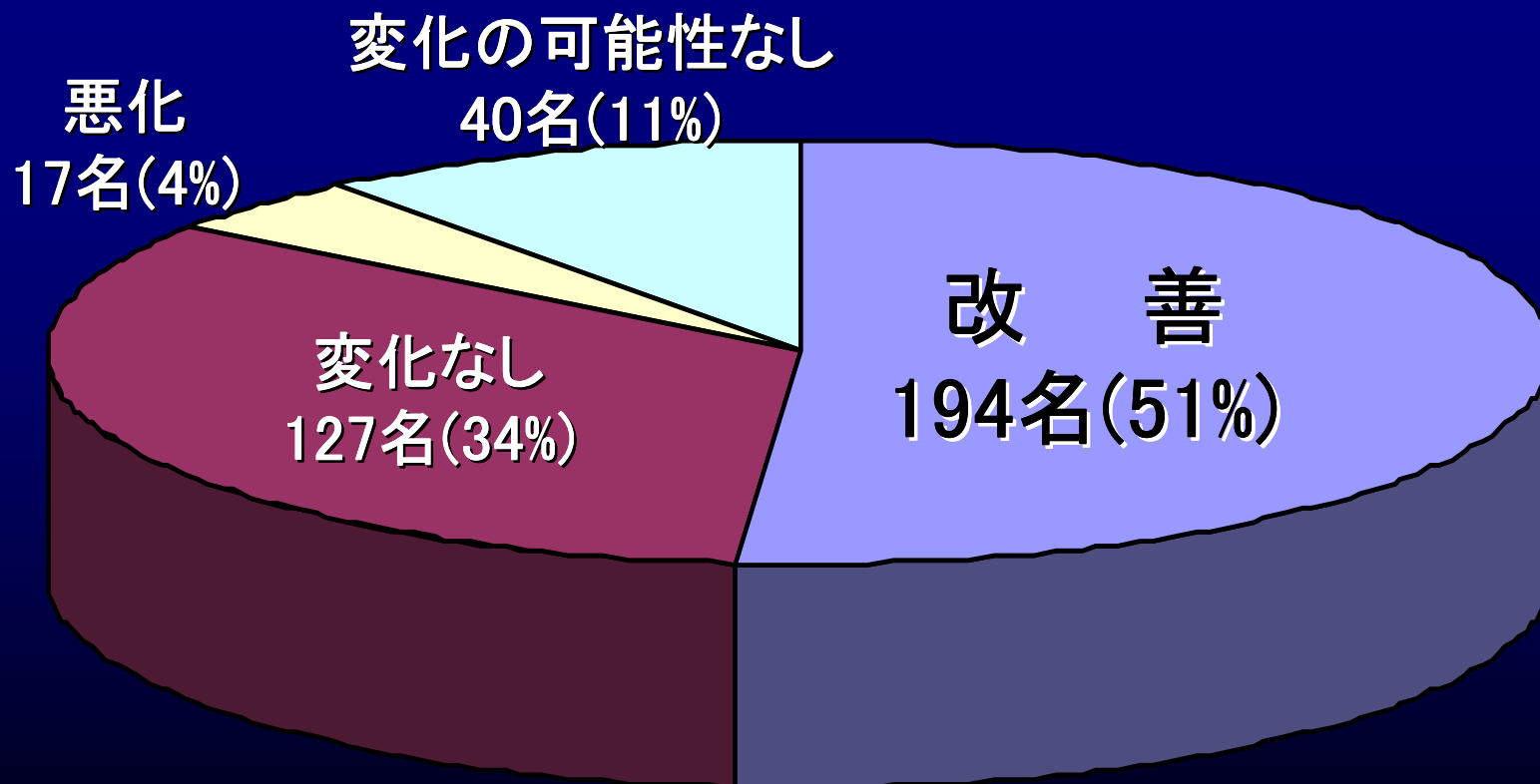
胃瘻チューブの先端が胃後壁へ接触することにより胃潰瘍を発生。同部からの出血により、高度の貧血を来し、内服治療とともに、輸血を必要とした。

胃瘻造設後の 状態変化について

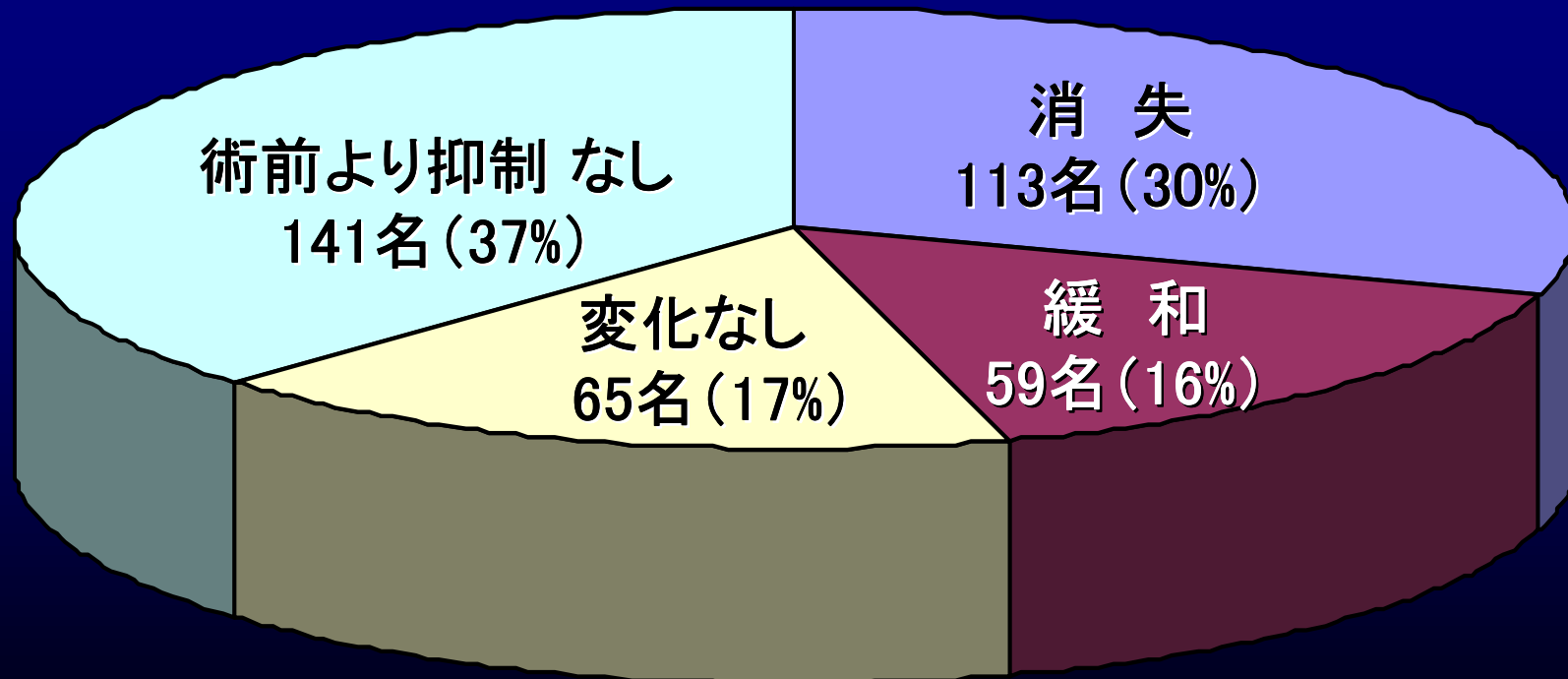
術前後抑制 処置の変化

術前後の経口摂取の変化

術後経過 ① 術前後の状態変化

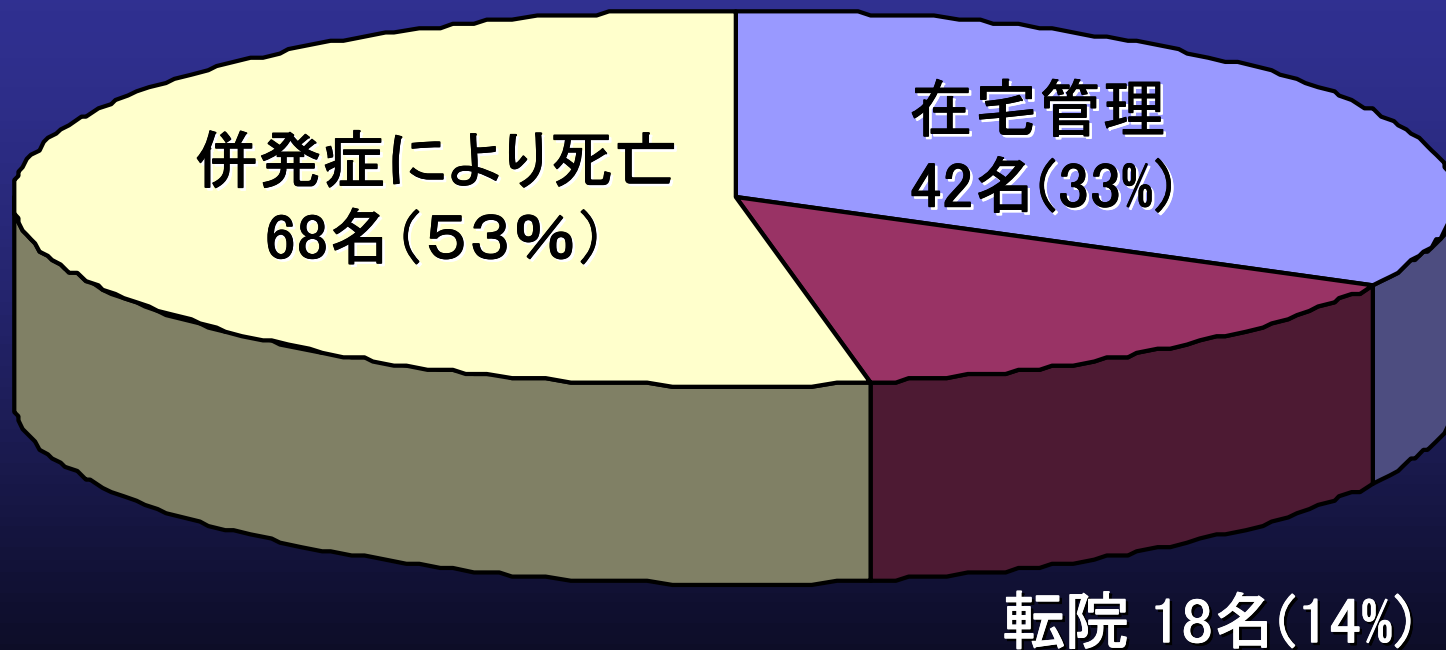


術後経過 ② 術前後の抑制 処置の変化



胃瘻造設後の転帰

永続的な入院管理を目的としない一般市中病院における 内視鏡的胃瘻造設術施行症例 (n=128)

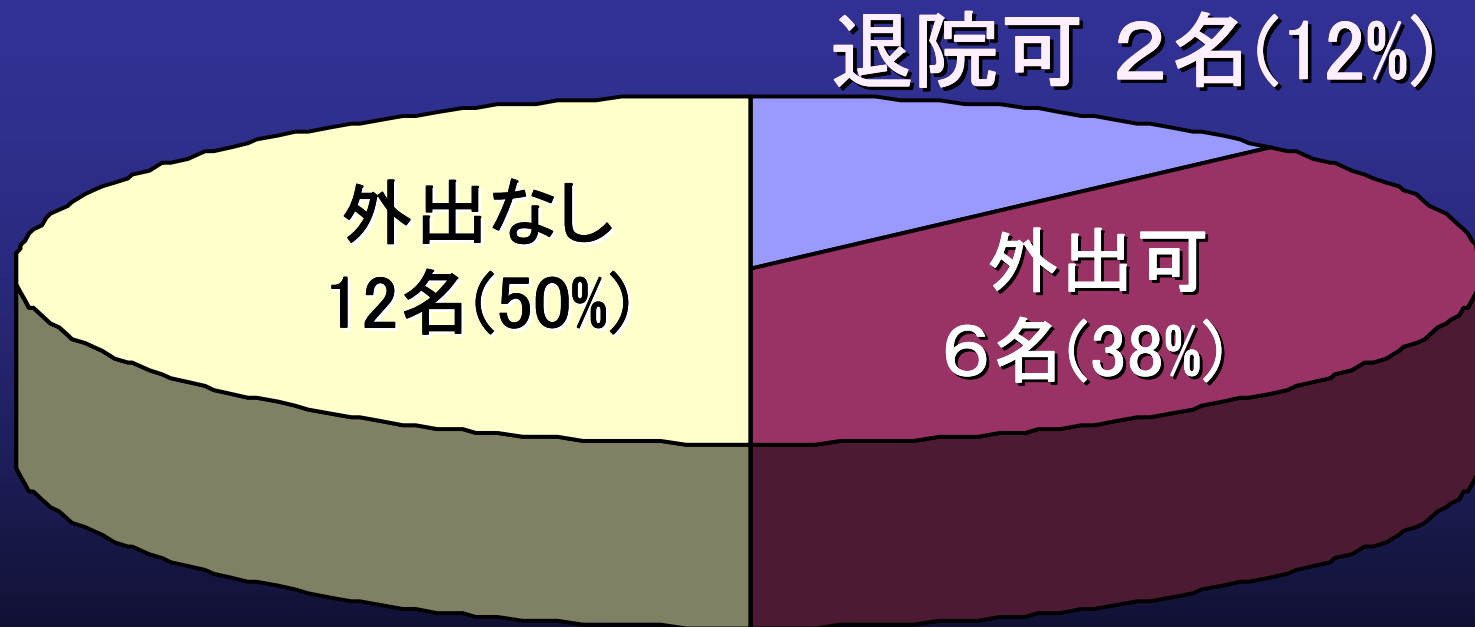


悪性疾患症例に対しての 内視鏡的胃瘻造設術

症 例

名前	年齢	基礎疾患	目的	合併症
T.Y.	75	胃 癌	栄養投与	なし
Y.M.	85	胃 癌	栄養投与	なし
K.S.	64	癌性腹膜炎(大腸癌)	減 圧	なし
I.Y.	75	胃 癌	栄養投与	創部感染、幽門狭窄
S.I.	56	胆管癌	減 圧	なし
Y.M.	61	癌性腹膜炎(胃癌)	減 圧	なし
K.I.	35	癌性腹膜炎(大腸癌)	減 圧	なし
S.S.	86	胃 癌	栄養投与	なし
K.M.	72	胃 癌	栄養投与	創部感染
T.O.	67	癌性腹膜炎(大腸癌)	減 圧	なし
T.O.	54	膵 癌	減 圧	なし
M.M.	62	胃 癌	減 圧	なし
M.I.	77	膵 癌	減 圧	なし
T.H.	60	膵 癌	減 圧	なし

悪性腫瘍症例の術後経過(n=14)



症例①

症例②

結 果

1. 384名に対しPEGを行い、うち378名が施行可能であった。
2. 一般市中病院におけるPEGでは、49.0%の症例が退院可能となり、32.8%の症例が在宅管理となった。
3. 慢性期合併症は16.2%に認め、チューブ再挿入不能と嘔吐回数が増加が高頻度であった。
4. チューブ誤挿入の確認が不十分であった症例は、急性汎発性腹膜炎を発症した。
5. 悪性疾患の症例の57.1%は外出または退院が可能になった。

結 語

在宅管理下にて経腸栄養管理を行っている症例に対し、その経腸投与法として経皮内視鏡的胃瘻造設術を選択することは、その症例の苦痛を緩和するのみならず、管理を容易にすることにより、非常に有意義なこととなる。